

★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

231号

★ 2020年12月26日

常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 議員連盟発足

松原仁議員をはじめとする超党派の「羽田低空飛行見直しのための議員連盟」が12月3日に発足しました。今後の活躍が期待されます。

設立総会の場で、国土交通大臣宛 第2回目の署名が提出されました。

提出署名筆数： 2553筆(オンライン署名 506 名)
12/2 現在の合計 6514筆(オンライン署名 2129 筆名)

○ 迷惑飛行を続ける無神経さ

コロナで減便なのに…

新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）で長期にわたって保管されていた航空機を再稼働させるにあたり、規制当局や保険会社、専門家らは、航空会社に細心の注意を払うよう警告している。操縦士の技能が低下したり、メンテナンス時にミスが発生したりする可能性があるほか、昆虫の巣が主要なセンサーの機能を阻害する事例が起きているためだ。

新型コロナウイルス感染抑制策が各地で導入され、旅行需要が激減する中、一時は世界全体の航空機の3分の2が運休する事態となっていた。そのため、運航再開に伴い、問題が報告されるケースが相次いでいる。

国際航空運送協会（IATA）によると、航空機が空港に近づく際に機体が不安定になる事例が今年急増しているという。こうした問題はハードランディング（硬着陸）や滑走路を超えて走行する事態のほか、墜落事故にもつながる恐れがある。（ロイター報道）

○ 音楽ホールを図書館跡地に！

「区長への手紙」に返事が来ました。

新型コロナウイルスの影響等から原則として公共施設の新規工事着工を3年間見送り、常盤台地区の公共施設再配置についても決定を令和5年度以降にする方針、だそうです。跡地活用について今までの案を基本として多くの人の意見を踏まえ改めて検討を深めたいとのこと。

一方で音楽ホール建設の考えはなく、難しいと。時間的余裕ができたわけなので、我々もあきらめずに提案内容を深めていきましょう。

○ 品川区民の願い届かず

またまた無視された民主主義

品川区では羽田新航路の開始によって、あまりの騒音や恐怖から、新ルートの賛否を問う条例制定請求の署名運動が行われ、有効投票の3倍以上を集め25日の議会に提案されました。その際の議長が品川区民を啞然とさせました。浜野健議長は議会に5項目の反対意見を付して提案したのです。これだけの区民の意思表示に対して、中立であるべき区長の態度として適切なのでしょうか。区議会は自民・公明の議員が多数を占めているため、案の定建設委員会で(区長の反対意見を和らげる)修正案が4対3で可決したものの、その後本会議で逆転否決されました。21対18。この国の民主主義はなんと軽いことかと思わされる事例となりました。

板橋区でも見直しを求める二つの陳情は12月の都市建設委員会で不採択にされました。

○ 「いたばしの空を守る会」では

1月24日(日)15時～常盤台駅前署名運動・チラシ配布などを行う予定です。

このまちの野良猫 (1)

常盤台にはたくさん野良猫がいます。ここ数年特に目立ったのが常盤台小学校近辺の並木道で、見かねて二年半前に近所の皆様の協力を得てTNR活動(猫を捕まえて不妊手術を施し、元の場所に放して飢えない程度の餌を与えて大体五年程度の野良猫の一生を守る)を始めました。最初に五〇匹以上を手術し、その後年に十匹程度捕まえてきました。これで野良猫は減っていくはず…だったのに、今年夏にはかえって増えていました。皆様に嘘を言ってしまったか!と頭を抱えてしまいました。

状況をよくよく見ると、猫に餌をやる人がたくさんいて、時間に関係なくいつもたくさん餌が置かれていました。猫にも縄張りがあり他所からの猫は普通入れませんが、餌が余るほどあれば食べ物求めてやってきたよそ猫を追い払う必要もなく、新しい猫がたくさんいついてしまったようです。余った餌に蟻やナメクジがたかって不衛生である、駐車場に住みついた猫に車を傷つけられたというクレームもありました。餌をやっている人たちと話し合い、ある人には餌やりをやめてもらい、ある人には餌をやる場所と時間を限定してもらいました。しかし餌をやる人全員を把握できたわけではありません。誰だかわからない人が直に地面に置いた餌は、ほとんどがゴミでしかなく、近所の方たちや小学校の用務員さんが散らかった餌を掃除してくださっています。(続く)

選択制夫婦別姓 また先送り

世界でただ一国、結婚後の姓名について社会的にも心理的にも女性に不利な条件を押しつけている日本、板橋区議会でもやっと認められてきたというのに、国レベルではまだまだでガツカリでした。

虚偽のまかり通る政治家の世界

安倍元首相の説明に納得した人はほとんどいないでしょう。国の最高責任者の度重なる虚言、部下に責任を押し付ける厚顔さ、なんとも恥ずかしいではありませんか。安倍さんだけではありません。人を自殺にまで追い込んでおいて権力者に忖度したことで立身出世した人も、お金で票を買った人もいます。道徳の時間に子供たちは何を習うのでしょうか、心配になります。

コロナ禍対策は?

板橋区でもコロナ感染者の数は増すばかりです。スーパーなどでもマスク着用をお願いしています。道を歩いている人はほとんど全員が着用していますが、人通りが少なければマスクを外してよいでしょう。息苦しさで具合が悪くなった人もいますから、臨機応変でよいのに、真面目な日本人は几帳面に自己規制しています。

医療従事者の方々が疲労でつぶれないよう応援したいのですが祈るばかりです。せいぜい自分が感染しないよう、させないよう最大限努力するしかありません。

来年は良い年でありますように!!

常盤台公園のはなづくり

猫が球根を掘り返した件で、Kさんがお電話下さいました。庭のシクラメンがどうも元気がないと思って掘ってみたら猫の糞が出てきて、それが原因らしいということでした。ゴーヤ用の網があるので、それを地面に拵げたらネコ対策になるのでは?という有難いお申し出でした。

もう少し若ければ皆さんと一緒に活動できるけれどご自分の庭だけで手一杯、と残念がつておいででした。そういうお気持ちだけでもなんと嬉しいことか。

図書館の解体に伴って、花壇での活動に変化がありそうでしたが、区長への手紙に対する返事によると計画は何年か延期となる模様。緑と公園課からも例年通りの活動をしたければしても良い、的なお知らせがありました。お願いしますというわけではないようで、そう言えない事情も勿論わかっていきます。解っていますけれど…

何回かお願いしてきた北側斜面にフツキソウが植えられました。隠れんぼをしている子供たちが踏みつけるので、つい植え込みに入らないでね、と注意してしまいました。生い茂った草や樹の間を通り抜ける時の、自然や野生を感じる喜びを知っているだけに、都会の中で子供達がもっと自然に接する環境が日常的に欲しいと思います。でも、残念ながらここは自然の野っ原ではないのです。

